



てんかんセンター巡り 第25回

総合病院 土浦協同病院



施設概要

- | 住所 〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野四丁目1番1号
 - | 電話 029-830-3711 (代表)
 - | 受付 初診受付 8:30~11:30 (月曜日~金曜日)
 - | てんかん専門外来 原則 第1・3金曜日 13:00~14:00
ただし、脳神経外科・小児科(神経)・神経内科に随時受診可能
金曜午後(完全予約制:事前予約が必要です)
 - | ホームページ <http://www.tkgh.jp/>
-
- | 日本てんかん学会
専門医 非常勤2名(脳神経外科大学教授1名、講師1名)
 - | 日本てんかん学会
会員 常勤4名(脳神経外科1名(VNS認定医)、小児科3名(うち、小児神経専門医2名、VNS認定医1名))

施設の特徴

当院では、2011年よりてんかん専門外来を開設し、脳神経外科、小児科、神経内科、救急科・麻酔科等全科協力の下、てんかん2次診療を開始しました。そして、2013年からは長時間ビデオ脳波モニタリングを導入し、外科治療も可能な3次診療施設として活動しています。

2016年3月、増改築を繰り

返し迷路のようになった古い病院を離れ、霞ヶ浦を眼下に見おろし、筑波山と富士山を望む現在の地に移転し、茨城県南地域の基幹病院、急性期総合病院として、800床を有する新たな病院に生まれ変わりました。本院の三



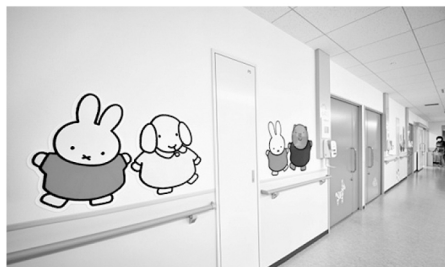
MRI手術室



CTと血管撮影装置併設手術室



JEPICA
Japan Epilepsy Center Association
全国てんかんセンター協議会



小児病棟



ヘリポート

脳波はもち
ろん、手術
ナビゲー
ション・蛍

光手術顕微鏡など、全てのてんかん
手術（焦点切除術、選択的扁桃体海
馬切除術、脳梁離断術、半球離断術、

迷走神経刺激術（VNS）など）を安全、確実に
行う装置が導入されています。

受診される方々へ

てんかん専門外来初診の方は、なるべく事
前に予約を取って、診療情報提供書（紹介状）
をご持参ください。てんかん外来は原則第1
と第3金曜日午後ですが、変更となることが
あります。前もって確認されることをお勧めい
たします。

てんかん外来の日に合わせることはできな
い、あるいは早く受診したい、てんかん外来
は敷居が高そうだけれど相談してみたいとい
う方は、脳神経外科、小児科もしくは神経内
科の午前外来にいらしてください。ためらう必
要はありません、気楽にいらしてください。

（脳神経外科 山本 信二）

本柱は、高度救命救急、母子医療、連携拠点
病院としてのがん診療で、これらを中心に全
疾患に対して多職種のチームワークと総合力
で診療にあたっています。

救命救急センターは救急車・重症エリアと一
般救急エリアを区分し、大型ヘリポートも設置
され広域災害救急にも対応しています。集中
治療室は39床設置され、救急ICU・一般
ICU・循環器のCCU・脳卒中对応のSCUで
構成されています。これとは別に、総合周産期
母子医療センターでは新生児のNICU18床、
母子のMFICU9床、小児医療センターでは乳
幼児GCU30床、小児のPICU9床を有し、ミッ
フィーのイラストが病児を外来と病棟で優しく
迎えています。母子診療、小児科の質は高く、
県外からも頼りにされる存在です。妊娠出産を
考えていらっしゃる方、お子さんのてんかんな
どでお悩みの方も安心して受診して
ください。

これらに加え、移転を機に診療機
器も最新型に刷新され、通常のて
んかん診療から重篤なてんかん重
積発作まで、小児、成人を問わず、
24時間体制で高度医療が可能です。
手術室はハイブリッド手術室
（MRI手術室、CTと血管撮影装置
併設手術室各1室）を備えた最大
級の18室で構成されていて、術中



- 車 常磐道「土浦I.C.」より約15分、「桜土浦I.C.」より約25分
- 電車・バス JR土浦駅よりバス約25分、タクシー約12分